

令和5年7月5日

岐阜聖徳学園大学
岐阜聖徳学園大学短期大学部
学長 観山正見

ChatGPT等の生成系AIの使用に関する留意事項について

近年、ChatGPT等の生成系AIの進化は著しく、企業や地方自治体において業務に活用する動きが広がってきています。

本学においては、数理・データサイエンス・AI教育プログラムの導入科目「データサイエンス入門」においてChatGPT等の生成系AIに関して学ぶ時間を設け、それらの重要性とともに様々な課題について認識しているところであります。本学としては、ChatGPT等の生成系AIの使用を禁止するものではありませんが、使用にあたっては十分注意する必要があると考え、当面の取り扱いとして、以下の留意事項を守るよう周知いたします。

1. 情報の管理

生成系AIに入力した情報が、意図せず流出・漏洩する可能性があることを踏まえ、個人情報、実習上や研究上知り得た機密情報等は入力しないようにしてください。

2. 研究の健全性・公正性（研究インテグリティ）

生成系AIにより生成された文章や画像等の取扱いは、他者が著作権を有するものが含まれている可能性があるため、十分に慎重を期すことが必要です。

3. 学修成果物等

生成系AIで出力された情報をそのまま学修成果物として利用することは、原則として認められません。各授業における生成系AIの使用については、授業担当教員に指示を仰ぎ、その指導に従うようにしてください。

なお、本学として、今後の政府の方針等を踏まえ本留意事項の見直しを行った場合は、改めて公表いたします。